

衆議院 小選挙区選出議員選挙

選挙公報

宮崎県第2区
平成26年12月14日執行
宮崎県選挙管理委員会

希望ある 未来を拓く!!

子どもからお年寄りまで、国民一人一人が明るく豊かな心で暮らせ、世界に誇れる国を目指します。

【政治への信頼】

政治の基本は「国民の皆様からの信頼」です。現場主義を第一に地道な活動を積み重ね、地域・国民の皆様の期待に応えてまいります。

【景気の回復】

引き続き政策を総動員し、「地方創生法」を基本に、「アベノミクス」の効果を全国津々浦々まで景気回復が一日も早く実感できる様努力いたします。

【地域社会の再生】

日本の成長を支えてきた中小企業の競争力を高めるため、地域の資源を活用した商品の開発を支援するとともに、中心市街地活性化対策として、商店街の空き店舗を活用する際に資金面で応援します。さらに観光資源を活用した地方の魅力発信にも努力します。

【農林水産業の振興】

農林水産業は、国土保全や水源の涵養など、様々な機能を果たしています。これまでの経験を活かし農林水産業の振興を図ってまいります。

【TPP交渉】

自民党の「TPP交渉における国益を守り抜く会」の会長として、国益を守り抜く交渉を進めてまいります。

【子育て対策】

全ての子どもへの良質な教育・保育を充実し、幼児教育無償化の早期実現に努力いたします。そして郷土と国を愛する心を養うとともに、家族や地域の絆を大切に教育を実現します。

【社会保障制度の確立】

「自助」を基本とし、「共助」「公助」の連携を重視して、安心できる持続可能な社会保障制度を構築してまいります。また、年金や介護制度の充実、医師不足の解消など医療制度の改革にも全力を尽くします。

【社会資本整備の充実】

高速道などの交通網の整備促進を進めるとともに、南海トラフ対策などに対応した防災・減災対策などの国土強靱化を推進し、産業や生活基盤の強化を図ってまいります。

【外交安全保障の再生】

領土・領海を守り、外交・安全保障・憲法改正の議論を進めてまいります。さらに北朝鮮による拉致被害者全員の帰国、真相究明、実行犯引渡しの実現にも努力します。



えとう
江藤拓
たく

前農林水産副大臣
前衆議院農林水産委員長

自民党
www.jimin.jp



吉田

たかゆき

経歴

- 1955年生（59歳）
- 延岡市出身
- 元新富町議（5期）
- 現党県書記長

清潔な政治を

- 腐敗政治の温床となっている政党助成金の廃止、企業・団体献金の廃止を求め、清潔な政治をめざします

暴走ストップ！政治を変える

消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働―国民世論にそむく暴走をつづけてきた安倍政権。民意無視の政治がゆきつづいたあげくの衆院解散です。この2年間の暴走をストップさせ、政治を変える絶好のチャンスがやってきました。「対決・対案・共同」―日本共産党は、安倍政権と正面から対決し、あらゆる問題で対案をしめし、国民と共同して政治を動かすためにがんばります。

消費税10% 「先送り」でなくキッパリ中止
「消費税に頼らない別の道」を

消費税に頼らなくても社会保障の充実と財政再建は可能です

- 富裕層と大企業に適切な負担を
- 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす

アベノミクス 「格差拡大」の暴走ストップ
くらし第一で経済たてなおす

アベノミクスは格差拡大と景気悪化だけ

- 人間らしく働ける雇用のルールを
- 社会保障切りすてから充実へ
- TPP撤退、農業と中小企業の振興を

集団的自衛権 「戦争する国」づくり許さない
憲法9条生かした平和外交を

- 新田原基地での日米共同訓練や米軍基地化に反対します
- オスプレイなど米軍飛行機の低空飛行訓練の中止を求めます

原発 再稼働ストップ
「原発ゼロの日本」へ

川内原発再稼働は許しません
宮崎の豊かな自然を生かした再生可能エネルギーの推進をはかります。

比例代表は **日本共産党**

最高裁判所裁判官国民審査

衆議院議員総選挙

投票日 **12月14日**

投票時間 午前7時～午後8時（一部投票所を除く。）

【期日前投票】 **12月3日**（水）～**12月13日**（土）

※国民審査は12月7日（日）～12月13日（土）（国民審査は期間が異なります。）

投票時間 午前8時30分～午後8時（一部投票所を除く。）

宮崎県選挙管理委員会・明るい選挙宮崎県推進協議会